

平成27年度に樹立・策定する上越森林計画区の概要

1 森林計画区の概要



夢見平から望む三田原山とミズバショウ
(笹ヶ峰自然休養林)(妙高市)



火打山ライチョウ特定動物生息地保護林
(妙高市、糸魚川市)

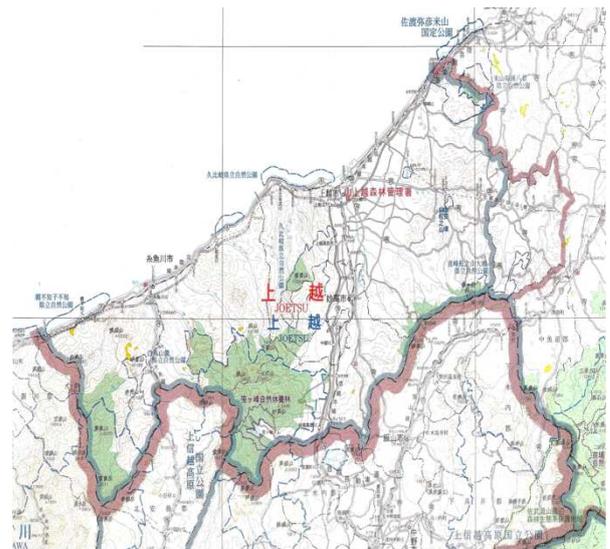
ア 位置

当計画区は、新潟県の南西部に位置し、上越市、妙高市及び糸魚川市の3市に所在する国有林36千haが計画の対象です。

イ 国有林の特徴

- ・ 当計画区は、妙高山を中心とした豊かな森林景観を背景に、上信越高原国立公園に指定され、特定動物生息地保護林等の保護林を3箇所設定しています。また、東部地区の関田山脈や妙高山系には、豊富な積雪量と起伏に富んだ地形を活かしたスキー場、登山、ハイキング等保健休養の場として、レクリエーションの森を12箇所設定し、多くの人々に利用されています。
- ・ 当計画区における水源かん養、土砂の崩壊・流出の防止等のための保安林は国有林野面積の96%を占め、上越地方の生活用水や農業用水などの水源地として重要な役割を担っています。
- ・ 国民参加による森林の整備として、NPO等による自主的な森林整備活動を行うフィールドを4箇所設定し、技術支援等に努めています。

上越森林計画区の国有林野位置図



ウ 森林資源の状況

人工林面積は1千ha、天然林面積は28千haです。人工林(面積割合)は主に、スギ(54%)、カラマツ(24%)で、21から40年生が12%、41年生以上が84%となっており、資源の充実とともに利用期を迎えた林分が多くあります。

天然林は、亜高山帯には、ダケカンバ、オオシラビソ、コメツガなどが、山地帯には、ブナミズナラなどが広く分布しています。

2 現行計画の概要

ア 保護林

保護林	3箇所	1,917ha
-----	-----	---------

イ レクリエーションの森

自然観察教育林	1箇所	94ha
森林スポーツ林	1箇所	19ha
野外スポーツ地域	3箇所	1,399ha
風致探勝林	1箇所	43ha
自然休養林	1箇所	2,201ha
その他	4箇所	1ha



妙高山スポーツ林(妙高市)

ウ 国民参加の^{もり}森林づくり

ふれあいの森	1箇所	44ha
遊々の森	1箇所	455ha
ミレニアムの森	1箇所	2ha
多様な活動の森	1箇所	—



多様な活動の森(関田トレイル)

エ 伐採・保育事業量

主伐	563m ³
間伐	29,952m ³
人工造林	8ha
天然更新	—
下刈	33ha
つる切	8ha
除伐	18ha

オ 林道の事業量

林道改良	6路線	2,300m
------	-----	--------

カ 治山の事業量

溪間工・山腹工	49箇所
保安林整備	239ha



下流への土砂の流出を防ぐ治山事業

3 次期計画の基本的な考え方

次期計画では、民有林に係る施策との一体的な推進を図りつつ、公益重視の管理経営の一層の推進に取り組むほか、我が国の森林・林業再生への貢献として、民有林と連携した施業、地域材の安定的・効率的な供給体制の構築に取り組みます。

このような、基本的な考え方に基づき、当計画区において以下の取り組みを推進します。

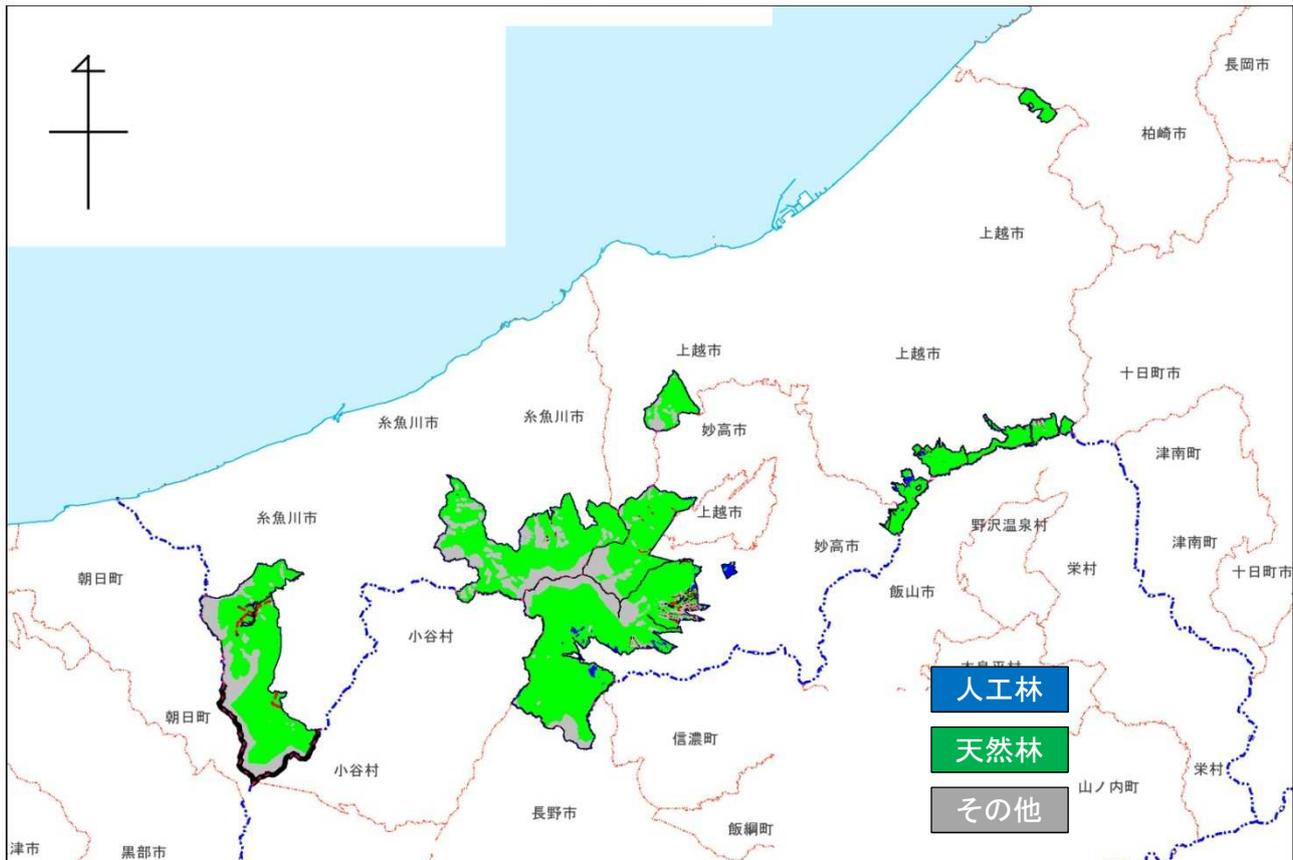
- (1) 森林の持つ公益的機能をより一層発揮するため、針広混交林化、複層林化など多様な森林づくりを推進します。
- (2) 地球温暖化防止に貢献する森林吸収量の確保のため、着実な間伐の実施に加え、主伐後の効率的な再造林等に積極的に取り組みます。
- (3) 生物多様性保全へ貢献するため、関係行政機関等と連携しつつ、原生的な森林生態系の保全・管理や溪畔林再生の取り組みを推進します。
- (4) 民有林と連携して施業を行う森林共同施業団地や路網と高性能林業機械を組み合わせた低コストで高効率な作業システムの普及などを通して、森林・林業の再生に取り組みます。
- (5) 林産物の供給等を通じて、地域の川上・川中・川下の関係者との連携を強化し、地域材の安定的・効率的な供給体制の構築に取り組みます。
- (6) 「国民の森林」として、森林環境教育の推進、森林とのふれあいや国民参加の森林づくり等を支援します。
- (7) カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害について、民有林関係者と連携して被害予防対策等を進めます。

(参考1) 森林資源の現況

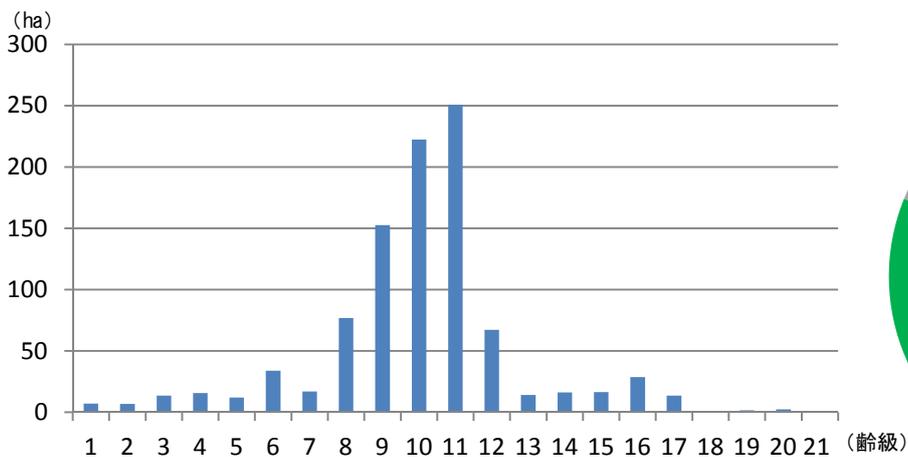
○市町村別森林面積等

市町村名	市町村面積 A (ha)	森林面積 B (ha)	うち国有林 C (ha)	森林率 D=B/A(%)	国有林率 E=C/B(%)
上越市	97,354	53,610	4,281	55	8
妙高市	44,552	34,450	14,966	77	43
糸魚川市	74,624	64,600	16,391	87	25
計	216,530	152,660	35,638	71	23

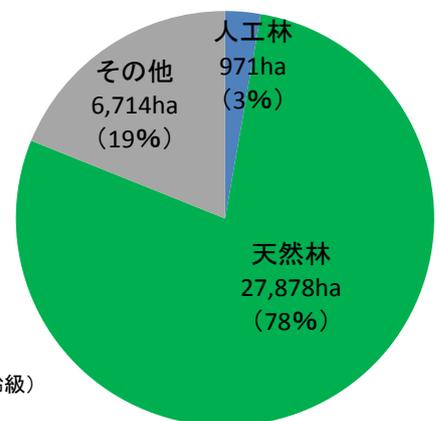
- 注) 1. 市町村面積は、国土地理院の公表数値(H210.1現在の速報値)である。
 2. 森林面積は、国有林の地域別の森林計画書、国有林面積は、地域管理経営計画書の数値である。
 3. 端数処理の関係で総数は一致しない場合がある。



○齢級別面積



○人工林・天然林別面積割合



人工林の齢級別では、9 齢級 (41年生) ~ 11 齢級 (55年生) が多く、利用期を迎えている森林が多いことから、計画的な間伐と主伐を実施する必要があります。

(参考2)機能類型

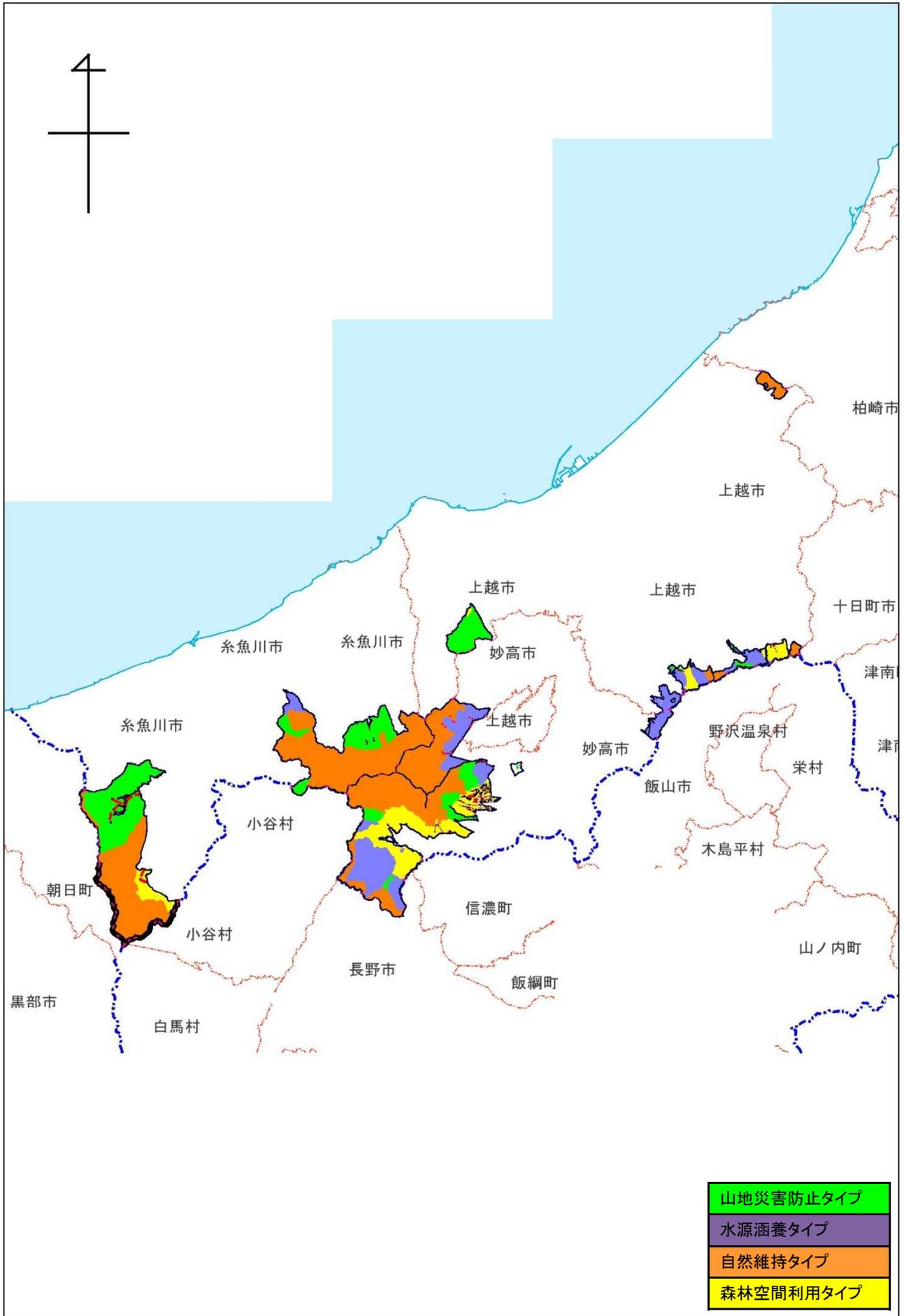
機能類型区分について

国有林を重視すべき機能に応じた機能類型に区分し、機能類型にふさわしい管理経営を推進

○機能類型区分

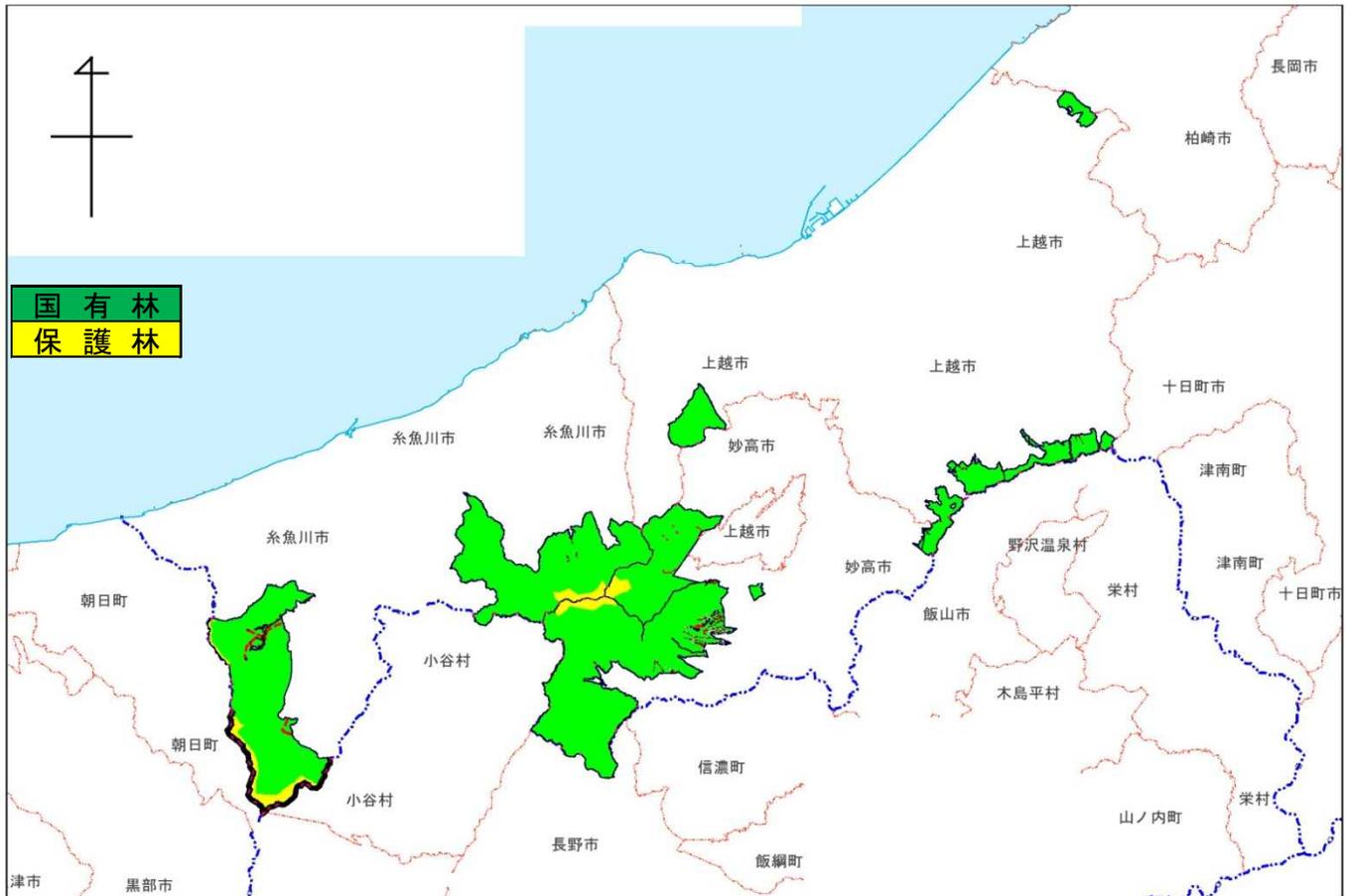
機能類型区分		機能類型区分の考え方	管理経営の考え方	比率
山地災害防止タイプ	土砂流出・崩壊防備	山地災害防止及び土壌保全機能の発揮を第一とすべき森林	根や表土の保全、下層植生の発達した森林の維持	22%
	気象害防備タイプ			1%
自然維持タイプ		原生的な森林生態系や希少な動植物の生育・生息する森林など生物多様性保全機能の発揮を第一とすべき森林	良好な自然環境を保持する森林、希少な動植物の生育・生息に適した森林の維持	48%
森林空間利用タイプ		保健、レクリエーション、文化機能の発揮を第一とすべき森林	保健・文化・教育的利用の形態に応じた多様な森林の維持・造成	14%
快適環境形成タイプ		快適な環境の形成の機能の発揮を第一とすべき森林	汚染物質の高い吸着能力、抵抗性がある樹種から構成される森林の維持	—
水源涵養タイプ		水源の涵養の機能の発揮を第一とすべき森林	人工林の間伐や伐期の長期化、広葉樹の導入による育成複層林への誘導等を推進し、森林資源の有効活用にも配慮	15%

機能類型位置図(現行)



(参考3)保護林

区 分		目 的	箇所数	面積 (ha)
保護林	植物群落保護林	我が国又は地域の自然を代表するものとして植物群落等の維持、学術研究等に資すること	1	115
	特定動物生息地保護林	特定の動物の繁殖地、生息地等の保護、学術研究等に資すること	2	1,802



保護林

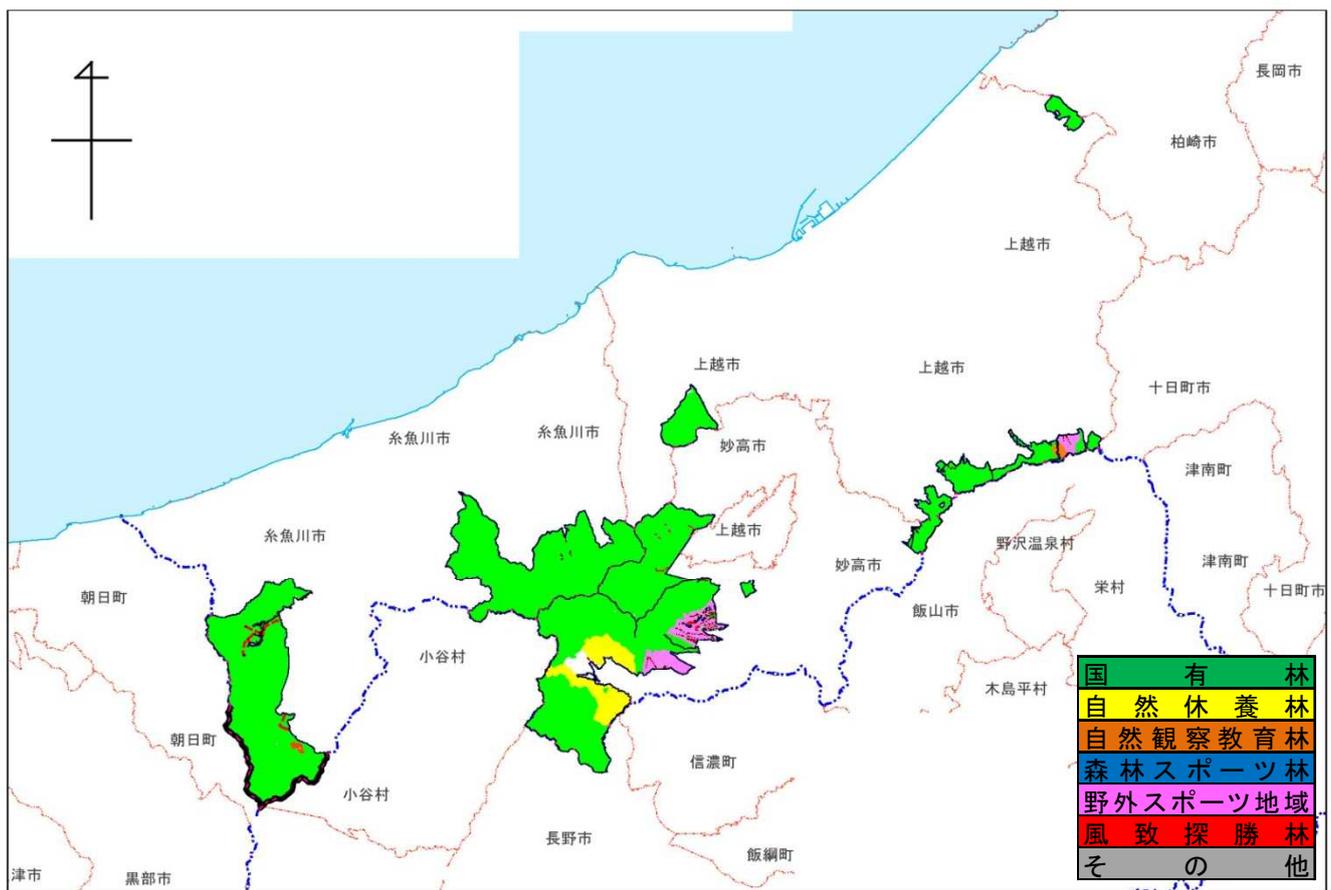
名 称	面 積 (ha)
植物群落保護林	115
犬ヶ岳ホンシャクナゲ	115
特定動物生息地保護林	1,802
蓮華ライチョウ	975
火打山周辺ライチョウ	827



蓮華ライチョウ特定動物生息地保護林(糸魚川市)
小蓮華山

(参考4)レクリエーションの森

種 類	内 容	箇所数	面積 (ha)
自然観察教育林	森林環境教育や自然観察に適している森林です。自然探勝を楽しみながら植生、野鳥などの観察や森林の働きなどを学ぶことができます。	1	94
森林スポーツ林	森林とふれあいながらスポーツを楽しめる森林です。キャンプ、フィールドアスレチック、サイクリングなど、アウトドアライフを楽しむことができます。	1	19
野外スポーツ地域	雄大な自然と新鮮な空気の中で、スキー、テニスなどのスポーツで爽やかな汗を流し、リフレッシュできます。	3	1,399
風致探勝林	山岳、湖沼、渓谷等が一体となった美しい自然景観を楽しめる森林で、遊歩道等を散策し、多様な樹木や四季折々の自然の織りなす彩りを味わえます。	1	43
自然休養林	特に風景が美しく、保健休養に適している森林です。自然探勝、登山、ハイキング、キャンプなど多様な森林レクリエーションを楽しむことができます。	1	2,201
その他（単独レク施設）	避難小屋等の単独でレクリエーションに利用される施設です。	4	1



名 称	面積 (ha)
菱ヶ岳自然観察教育林	94
鏡池森林スポーツ林	19
妙高山スポーツ林	747
妙高杉ノ沢スポーツ林	481
菱ヶ岳スポーツ林	171
蓮華風致探勝林	43
笹ヶ峰自然休養林	2,201

